

《無断転載を禁ずる》

2022年度 群馬県立女子大学文学部美学美術史学科
学校推薦型選抜

・ 出題意図

リディア・パイン（菅野楽章訳）『ホンモノの偽物 模造と真作をめぐる8つの奇妙な物語』（亜紀書房、2020年）を題材に、次のような出題を行いました。

問1

本学科に入学して学ぶために必要な基本的な語彙力があるかを問いました。

問2

「強制コラボレーション」を、コラボレーションにあたるものは何か、オリジナルのアーティストがそれを強制されるというのはどういうことか、以上に触れながら、文脈を読み解いて論理的に説明できるかを問いました。

問3

「物質的に、真のウォーホルの精神に沿っていない」というのはなぜかについて、文脈を読み解いて、ウォーホルの行っていたこととは異なるものであるということ、また「精神」とはどういうことかを、論理的に説明できるかを問いました。

問4

芸術作品における「真正性」について、本文の議論を適切にまとめられているか、自身の考えを論理的に述べられるか、主張に一貫性があるか、文章表現および表記が適切か、以上を問いました。